

障害者歯科学

4 年次 前学期	授業科目責任者：野本 たかと（障害者歯科学）
----------	------------------------

学習の目標 (GIO)	障害者歯科の基本理念，障害に関する医学的基礎知識と歯科診療上の配慮および障害者地域歯科医療に必要な社会歯科学的背景について解説する。将来，障害者地域歯科保健・医療に関与した時，その課題を解決するための基本的な能力を修得することが，本講義の目的である。
授業担当者	野本たかと，伊藤政之，梅澤幸司，林 佐智代，田中陽子
教科書	スペシャルニーズデンティストリー障害者歯科学 / 医歯薬出版
参考図書	障害者歯科ガイドブック・森崎市治郎ら編・医歯薬出版，有病者 高齢者歯科治療マニュアル・上田 裕ら編・医歯薬出版，障害者の歯科医療・酒井信明ら編・医学情報社，Disability and Oral Care・June Nunn et al・FDI World Dental Press
実習器材	なし
評価方法 (EV)	原則として授業時間内に行う平常試験(100%)によって評価点とする。平常試験は授業時間内に2回行い，各講義担当教員が出題し，その総合評価とする。なお，配点の比重は各講義担当の講義回数に比例する。授業時間数の1/5以上を欠席した場合，成績評価は0-60点とする。また，再試験の受験資格は与えない。
学生への メッセージ オフィスアワー	障害のある人を対象とした歯科医療の提供は，経験がある一部の歯科医だけが行うものではありません。歯科医師は，その地域における医療連携の中で，障害のある人が適切な医療を受けられるよう配慮する義務があります。このことを念頭に置き，受講して下さい。 オフィスアワー：月曜日～金曜日：8：30～17：30

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月1日(月) 9:00～10:30	1. 社会と障害者 2. 障害者歯科の基本理念	【準備学習項目】 障害の意味を説明できる。 【講義】 302 教室 【学習内容】 1. 障害の概念を説明できる。 2. 国際障害分類を説明できる。 3. 障害者基本法における障害者について説明できる。 4. ノーマライゼーションの概念について説明できる。 5. パリアフリーの意味を説明できる。 6. 障害者歯科の歯科的特性を説明できる。 <B-2-2)- , B-2-2)- > <総 -I-1-E, 総 -I-8-B, 総 VIII-3-A,B>	野本たかと
4月8日(月) 9:00～10:30	1. 障害者歯科の歴史 2. 福祉からみた障害	【準備学習項目】 社会福祉の概念を説明できる。 【講義】 302 教室 【学習内容】 障害者歯科の歴史を説明できる。 障害者に関わる医療統計と社会福祉を説明できる。 1. 福祉における障害の認定について説明できる。 2. 障害者の人口動態を説明できる。 3. 障害者に関わる法律を説明できる。 <B-2-2)- , > <総 -I-5-A, 総 -I-8-A,C,D>	伊藤政之
4月15日(月) 9:00～10:30	障害の理解	【準備学習項目】 障害者基本法に定められた障害者について説明できる。 【講義】 302 教室 【学習内容】 障害と疾患の種類を説明できる。 1. 身体障害の概要と原因疾患を説明できる。 脳性麻痺，筋ジストロフィー，中途障害等 2. 知的障害の概要と原因疾患を説明できる。 精神発達遅滞，広汎性発達障害，学習障害等 3. 精神障害の概要と原因疾患を説明できる。 統合失調症，うつ病等 4. その他能力障害の原因となる疾患について説明できる。 <E-1-3)-(1)- , E-4-4)- , E-4-6)- > <総 -I-7-A,B,E, 総 -VIII-6,A,B,C, 総 -VI-1-A,B, >	野本たかと

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月22日(月) 9:00 ~ 10:30	1. 障害と外表奇形 2. Four Handed Dentistry	【準備学習項目】 口腔・顎・顔面の正常発達を説明できる。 【講義】 302 教室 【学習内容】 1. 先天異常と先天奇形について説明できる。 2. 発達期障害と先天異常・奇形について説明できる。 3. 顎顔面形態異常と外表奇形について説明できる。 4. 障害者歯科に関連の深い症候群を説明できる。 5. Four Handed Dentistry の意義と実際について説明できる。 <E-1-1)- , E-1-3)- , E-2-3)- , E-2-4)-(1) > <総 -VI-11,I, 各 -II-I-1, 各 -IV-I-1, 各 -I-IV-1>	野本たかと
5月13日(月) 9:00 ~ 10:30	1. 初診時の診査項目 2. 行動観察法	【準備学習項目】 小児の正常な行動発達の特徴を説明できる。 【講義】 302 教室 【学習内容】 1. 障害と身体発達について説明できる。 2. 初診時に必要な診査項目について説明できる。 3. 初診時の情報収集について説明できる。 4. 発達レベルの診断について説明できる 5. 行動観察法について説明できる 6. 障害児・者の行動の特性について説明できる。 <A-7-2), E-1-1)- , E-4-6)- > <総 -V-2,A,B,C,D, 総 -VIII-1-A,B,C, 総 -VIII-2-B, 総 -VIII-3-c,d,E, 総 -IX-5-C>	田中陽子
5月20日(月) 9:00 ~ 10:30	障害と心理	【準備学習項目】 行動の心理学的特性を説明できる。 【講義】 302 教室 【学習内容】 障害児・者にみられる行動特性に与える心理学的背景について説明できる。 1. 心理発達について説明できる。 2. 障害児・者の心理発達と障害受容の関係について説明できる。 3. 歯科診療に関わる障害児・者の心理特性について説明できる。 <E-1-1)- , E-4-4)- >	同上
5月27日(月) 9:00 ~ 10:30	行動調整と歯科治療 その1 行動調整の基本	【準備学習項目】 障害と心理特性について説明できる。 【講義】 302 教室 【講義内容】 歯科治療における行動調整法について説明できる。 1. 学習理論について説明できる 2. 行動調整の基本的な考え方を説明できる。 <E-4-4)- > <総 -X-2-J>	伊藤政之
6月3日(月) 9:00 ~ 10:30	行動調整と歯科治療 その2 行動調整の実際	【準備学習項目】 障害者の歯科受診行動について説明できる。 障害者の歯科受診行動に与える心理学的背景と環境因子について説明できる。 【講義】 302 教室 【講義内容】 1. 薬物を用いない行動調整について説明できる。 2. 薬物を用いた行動調整について説明できる。 <E-1-3)-(2),E-1-3)-(4)- >	同上
6月10日(月) 9:00 ~ 10:30	障害者のための予防歯科	【準備学習項目】 口腔疾患のセルフケアを説明できる。 【講義】 302 教室 【講義内容】 障害者における口腔疾患の予防法を説明できる。 1. 障害者にみられる口腔疾患の特徴について説明できる。 2. 口腔疾患と全身疾患の関連性について説明できる。 3. 障害者における口腔疾患予防の重要性について説明できる。 4. 障害者における口腔ケアの概念と実際について説明できる。 <B-3-2)- , E-1-6)-(2)- , E-4-4)- >	田中陽子

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
6月17日(月) 9:00～10:30	平常試験1 解説	【準備学習項目】 今までの講義内容を理解できる。 【平常試験】 302教室 【講義内容】 平常試験1の解説	野本たかと 田中陽子 伊藤政之
6月24日(月) 9:00～10:30	中途障害者の歯科治療	【準備学習項目】 中途障害を引き起こす疾患について説明できる；特に心疾患，神経疾患，精神障害等 【講義】 302教室 1. 心疾患患者の歯科治療上の注意事項を説明できる。 2. 神経疾患患者の歯科治療上の注意事項を説明できる。 3. 精神障害者の歯科治療上の注意事項を説明できる。 <E-1-3)- , E-4-6)- > <総 -I-7-E, 総 -VIII-A,B,D, 各 -I-II-4-G, III-4-H, 各 -IV-IV-2-H, 各 -IV-IV-3>	梅澤幸司
7月1日(月) 9:00～10:30	高齢障害者の歯科治療	【準備学習項目】 生物学的加齢変化および病的加齢変化について説明できる。 【講義】 302教室 【講義内容】 1. 加齢に伴い発症頻度が高くなる疾患を説明できる。 2. 要介護の原因疾患を説明できる。 3. 高齢障害者に特有な口腔疾患を説明できる。 4. 高齢者における歯科治療上の注意事項を説明できる。 <E-2-3)- , E-2-3)- , E-3-2)- , E-4-3)- ~ > <総 -V-6-A,B, 総 -VIII-A,B,C,F,G, 各 -IV-II-1-C, 各 -III-I-A,B,C, II-3-A,B,III-B >	梅澤幸司
7月8日(月) 9:00～10:30	摂食・嚥下機能障害のリハビリテーション その1	【準備学習項目】 心身機能の正常な成長・発達について説明できる。 【講義】 302教室 【講義内容】 1. 食べることの意義を説明できる。 2. 哺乳動作を説明できる。 3. 摂食機能の発達とその獲得順序・段階を説明できる。 4. 摂食・嚥下動作時の各器官の役割を説明できる。 <E-4-2)- , E-4-4)- , E-2-1)- > <総 -V-5-B, 総 -X-7-A,B,C,D>	林佐智代
7月22日(月) 9:00～10:30	摂食・嚥下機能障害のリハビリテーション その2	【準備学習項目】 頭頸部の解剖について説明できる。 【講義】 302教室 【講義内容】 1. 嚥下障害と誤嚥性肺炎の関係を説明できる。 2. 加齢による摂食・嚥下機能の減退を説明できる。 3. 中途障害および高齢障害者に対する摂食・嚥下リハビリテーションを説明できる。 <E-2-4)-(10)- , E-4-3)- , > <総 -VII-2-I, 総 -VIII-5-H,I, 各 -V-1-B,E>	林佐智代
7月23日(火) 9:00～10:30	障害者のための地域歯科医療システム	【準備学習項目】 障害者歯科医療に携わる医療機関について説明できる。 【講義】 302教室 【講義内容】 1. 介護保険および介護予防の概要を説明できる。 2. 病診連携，診診連携およびチーム医療について説明できる。 3. 訪問歯科診療を説明できる。 4. 障害者地域歯科医療の在り方を説明できる。 <A-7-3), B-2-2)- , B-2-2)- , B-2-2)- , B-2-2)- , F-5- , E-4-3)- ~ > <総 -I-3-C,D,E,F,G,H, 総 -I-4-H, 総 -I-II-8-D,E,F,G>	梅澤幸司
9月9日(月) 9:00～10:30	平常試験2 解説	【準備学習項目】 平常試験1以降の講義内容について理解できる。 【平常試験】 302教室 【講義内容】 平常試験2の解説	梅澤幸司 林佐智代 田中陽子